

十条北ブロック 第18回ブロック部会 議事要旨	
開催日時	平成29年9月27日(水) 13:30~15:00
開催場所	上十条五丁目町会会館
出席者	部会役員：松岡部会長、小池副部会長 事務局：北区 十条まちづくり担当課 徳田主査、濱崎、小栗 コンサル：地域総合計画研究所 森井、齋藤、三浦 オブザーバー：北区 土木政策課 整備係 富塚係長、梶川
参加者	9名(部会役員を除く)
議題等	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会あいさつ 2. 前回のおさらい 3. 防災ふれあい広場基本設計案について 4. 質疑応答 5. 閉会あいさつ
	 <p style="text-align: center;">【第18回十条北ブロック部会の様子】</p>
議事要旨	<p>1. 開会あいさつ</p> <p>——十条北ブロック部会長あいさつ——</p> <p>皆さん、こんにちは。本日は、ご多忙中、ご参加いただき、ありがとうございます。ただいまより、第18回十条北ブロック部会を始めます。</p> <p>さて、昨年度は区が取得した広場用地を対象に、ご参加いただいた皆さまと整備案について意見交換をするための「ワークショップ」を2回に渡って行い、広場に求める姿について、皆さまとの意見交換を通じて、2つのグループ案としてまとめました。</p> <p>本日の部会は、北区から、そのグループ案を基にした設計案がまとまったとの報告を受けまして、お集まりの皆さんとイメージ共有、さらには設計への提言をしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。</p> <p>2. 前回ワークショップのおさらい</p> <p>第17回ブロック部会においてまとめられたAグループ及びBグループの整備案(最終案)を、図面にて参加者全員で確認を行った。</p>

3. 防災ふれあい広場基本設計案について

——基本設計内容の紹介——

北区土木政策課整備係より、基本設計案に関する内容を説明した。

——グループディスカッション——

前回と同様の2グループに分かれ、それぞれのグループで以下の事項について、意見交換を行った。

<優先的に整備が必要な設備の順位付け>

- 防災関連設備について
- その他の設備について

——グループ別発表のまとめ——

<Aグループ>



○防災関連設備の優先順位

- ① 防火貯水槽
- ② かまどベンチ
- ③ マンホールトイレ、ソーラー照明灯、パーゴラ・テント収納ベンチ

○その他の設備の優先順位

- ① 水飲
- ② 透水性ブロック舗装
- ③ 町会掲示板
- ④ 目隠しフェンス
- ⑤ ポール時計、植栽

○広場の名称について

- ・名称には“上五”を付けるのが大事である。
- ・名称は、人と人とのふれあいが大事であることから「上五ふれあい広場」が考えられるが、防災を趣旨とした広場であることから「上五防災広場」の方がよいと思う。
- ・人と人とのふれあいと防災ということから、やや文学的な表現にもなるが「上五防災ふれあい広場」がよい。

○主な意見

- ・Aグループの防災関連設備の優先順位を決めるに当たっての基本的な考え方は、そもそもの広場整備の目的が、火災に対して危険な地域における「防災広場」を整備することにあることから、広場をつくる大義は防火貯水槽をつくることにある。
- ・消防ポンプが1つ保管できるようにしたいが、備品倉庫に入るものか。
→現在提示している備品倉庫の大きさでは、消防ポンプは入らない。仮に大きな備蓄倉庫を設置すると、他の施設配置が難しくなる。(区)
- ・水飲の蛇口は、銭湯にあるような出しっ放しにならないものがよい。写真にある3つの蛇口は不要で、2つ程度でよい。
- ・消防自動車は広場内に進入できるのか。
→可動式車止柵のある車両出入口の幅は3m程度あるが、広場内への進入は難しい。従って、可動式車止柵の前に横付けしての活動となる。(区)

<Bグループ>



○防災関連設備の優先順位

- ①防火貯水槽
- ②井戸ポンプ、マンホールトイレ、ソーラー照明灯 (セットで)

○その他の設備の優先順位

- ①目隠しフェンス、生垣 (セットで)

②透水性ブロック舗装

③町会掲示板

○広場の名称について

- ・名称には“上五”を付けたい。

○主な意見

- ・防火貯水槽の設置が予算的に難しいのであれば、容量が20tのものなど小さなものにも検討し、貯水槽自体は是非設置したい。
- ・井戸ポンプ、マンホールトイレ、ソーラー照明灯の3点は、セットで設置されているとよい。また、女性にとって災害時のトイレの問題は切実なので、マンホールトイレは必ず設置したい。
- ・前回のブロック部会でもBグループの意見として出されたが、水飲の必要性は低い。
- ・目隠しフェンスと生垣とは合わせて設置し、隣家の窓の高さを考慮した高さの生垣となるよう、隣家の住民とも十分に相談してもらいたい。
- ・備品倉庫は90度向きを変えて設置できないか。
- ・ポンプ(D1)があるとよいが、倉庫のサイズとの取り合いで設置ができないようであればしやうがない。

——部会としての設計案に関する提言——

北区からは、本日いただいたご意見を部会からの提言として受け止め、設計の検討を進める旨を伝えた。

4. 質疑応答

参加者：優先順位で示した設備案の中には、予算の都合で削られるものもあるのか。

北区：その可能性は否定できない。今後庁内に持ち帰って検討することになるが、皆さまからいただいた防災設備に特化した公園施設の設置を念頭に、庁内調整することになる。年が明けてからご報告できるかと思う。

5. 閉会あいさつ

——十条北ブロック副部長あいさつ——

掲示板には部会の案内が貼られていましたが、今日の時点ですでに剝がされているものもあるようでした。開催日までは必ず貼ってあるようにしてください。

この間、広場に関しては構想から計画へと案も相当進化してきました。平成31年度に是非完成させていただきたいと思います。

本日の設計案に関するワークショップをとおして、今回も活発な意見交換ができたかと思えます。これで、第18回十条北ブロック部会を終了といたします。

次回は整備案がお披露目されると聞いておりますので、多くの方に協議会に参加していただくとともに、協議会活動へのご協力をよろしく願いいたします。ご参加いただいた皆さま、また関係者の皆さま、本日は、ありがとうございました。